

Château BADETTE

GRAND CRU CLASSÉ
SAINT EMILION GRAND CRU



Famille Vandenbogaerde

ヴィンヤード



土壌

石灰粘土質, 砂の多い粘土,
砂・粘土



垣根栽培

機械式



性フェロモン作用の利
用



平均密度
7,000 株 /ha



平均齢
25 年

特長

葡萄品種: メルロ 67%、カベルネ・フラン 28%、プティ・ヴェルド 5%。

私たちの実践: 除草剤不使用、合理的農業、緑肥と永続的な草の被覆、葉の間引き、グリーン・ハーヴェスト。

収穫



籠を使った手摘み

果実の選別: 糖度計, 手動

特長

500 リットルの樽と小さなステンレス・タンクで区画ごとに醸造。45 日間の 醗酵後、低温マセラシオン。

総生産量: 40,000 60,000 本。

栽培品種:

- Château Badette
- La Fleur de Badette
- Le Grand Monsieur Badette



物件のご紹介



アペラシオン

Saint-Émilion Grand Cru



エリア

10 ha



私たちの価値観

High Environmental Value (HVE)



クルー

M. Arnaud Vandenbogaerde
所有者

M. Jean Philippe Fort
ワイン醸造技術者

M. Mathieu Richard
テクニカル・ディレクター

アペラシオン

Saint-Émilion Grand Cru

アサンブラージュ

Merlot : 85 %
Cabernet franc : 10 %
Petit Verdot : 5 %

当社の樽熟成

70 %新樽、30% 1年樽

収量: 45 hl/ha

生産量: 30 000 本

技術データ

アルコール含有量: 15 %
ピーエッチ: 3.61
全酸性: 3 g/L

テイastingノート

シャトー・バデット2017は、繊細で精緻な香りが特徴で、カシス、ブラックベリー、ブルーベリーなどのフレッシュな黒系果実と、ワイルドストロベリーが主体です。スパイスや花のニュアンスに、バニラ、リコリス、トンカ豆のほのかな香りが加わります。口中はジューシーでバランスが良く、美しい緊張感とミネラル感のある骨格があります。赤・黒系果実が鮮やかに広がり、カカオ、ペッパー、新鮮な花の柔らかなニュアンスが伴います。タンニンは細かくやや引き締まっており、構造を与えつつエレガントさを保っています。若いうちから楽しめますが、数年の熟成でさらなる複雑さを獲得するヴィンテージです。

気象データ

2017年ヴィンテージは、4月下旬の歴史的な霜害によって、多くの生産者に不均一な影響をもたらしたことで記憶されるでしょう。被害を免れた畑では、成長サイクルは概ね良好な条件で進みました: 開花は早く、夏は乾燥、成熟はゆっくりと進行しました。9月初旬の雨のためにメルローの収穫を前倒しせざるを得ない場合もありましたが、晩熟の畑やカベルネは素晴らしい晩夏を享受し、理想的な条件で最適な成熟を迎えました。最良区画の赤ワインは、美しい色合い、鮮やかな果実味、繊細なタンニン、心地よいフレッシュさを備えています。過去のヴィンテージよりも力強さは控えめですが、バランス、親しみやすさ、エレガンスが際立ちます。異なる条件の影響を受けたヴィンテージですが、保存された区画では非常に良い結果をもたらしています。



評価点： 94 **JEB DUNNUCK**

シャトー・バデット2017は、優れた2016年のすぐ後に位置しますが、その差は決して大きくありません。カシスやブラックベリーの素晴らしい香りが、チョコレート、モカ、春の花、砕けた石の豊かなニュアンスと溶け合い、グラスから立ち上ります。ワインはミディウムからフルボディの構造を持ち、口中で完全にバランスが取れており、純粋でエレガントです。タンニンの質は卓越しています。愛好家が注目すべきワイナリーで、優れたコストパフォーマンスを提供します。ブレンド比率はメルロー85%、カベルネ・フラン10%、プティ・ヴェルド5%で、フレンチオーク樽で12か月熟成（うち80%は新樽）。今後15年以上の熟成が可能です。

93 **vinous**

シャトー・バデット2017は、力強く、濃密で非常に凝縮しています。ブラックベリージャム、チョコレート、新樽の革、スパイス、リコリス、そしてフレンチオーク新樽の豊かな影響が、このワインに豊かで大胆な個性を与えています。2017年ヴィンテージは熟成の間に完璧に調和し、樽香で感じられた角ばったニュアンスの多くは時間とともに柔らかくなりました。非常に印象的で、深みがあり、力強く、個性が際立つワインです。二度にわたりテイスティング済み。

92 **LISA PEROTTI BROWN**

中程度から濃い紫色のガーネットを帯びた色合いのシャトー・バデット2017は、グラスに注いだ瞬間から温かいブラックベリー、ブラックチェリー、プラムジャムの香りが広がり、シダーキャビネット、鉛筆の芯、黒トリュフのニュアンスも感じられます。口中では力強く、濃縮され、フルボディで、果実の力強さがしっかりした骨格に支えられ、しっかりとしたフィニッシュへと続きます。

92 **THE WINE CELLAR INSIDER**

表現力豊かで、リッチ、熟した、豪華でフルーティー。香りと一緒に、ブラックチェリー、チョコレート、リコリス、モカ、エスプレッソのアロマが広がります。すぐに楽しむことも、さらに熟成させることも可能です。飲み頃は2022年から2034年まで。

91 **JAMES SUCKLING.COM**

濃い色合いで、熟した黒い果実が豊富に感じられ、チョコレートやエスプレッソのニュアンスが伴います。口中では印象的な果実の厚み、柔らかく絹のようなタンニン、長くジューシーでしっかりとしたフィニッシュが感じられます。樽香はまだ非常に強く残っています。2023年以降にお試しください。

